

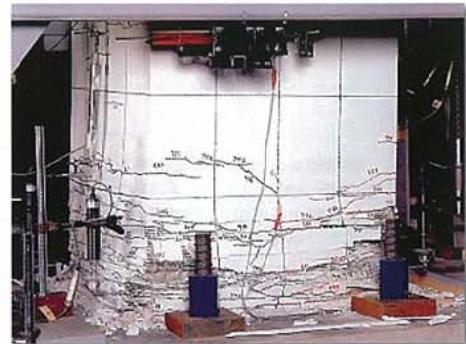
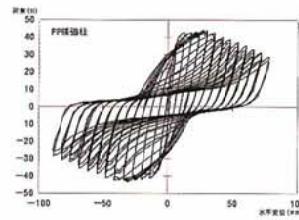
◆ PP工法 RC橋脚巻立て補強工法

Polymer cement mortar magnetite
Pier Reinforce

PP工法は、従来のRC巻立て工法では施工できない建築限界や、河川内の河積阻害が問題になる場所で真価が発揮できる画期的な橋脚耐震補強工法です。RCの補強理論に基づき、公開実験「PPマグネラインで補強した橋脚の正負交番載荷試験(平成10年)」によりその補強効果が確認された工法です。現在は、道路橋橋脚をはじめ水門の補強など、制約条件下での耐震補強工法として注目を集めています。

特長

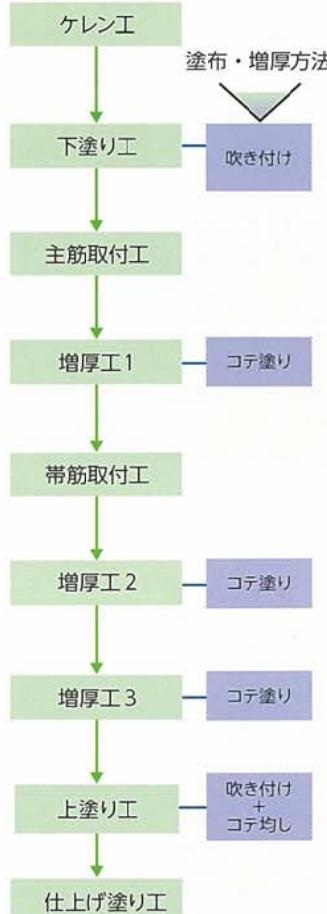
- ① 補強による増厚が薄くできるので、建築限界や河積阻害が問題になった場合に有利となります
- ② 死荷重が軽減されるので基礎への影響が少なくてすみます
- ③ 型枠作業が不要であるため、作業スペースが狭くても対応できます
- ④ 補強と同時に防食効果による延命ができます
- ⑤ きれいに仕上がります
- ⑥ 補強後は目視点検ができます
- ⑦ 変形橋脚にも対応可能です



正負交番載荷試験

施工フロー

コテ塗り増厚工法



施工事例

橋脚耐震補強

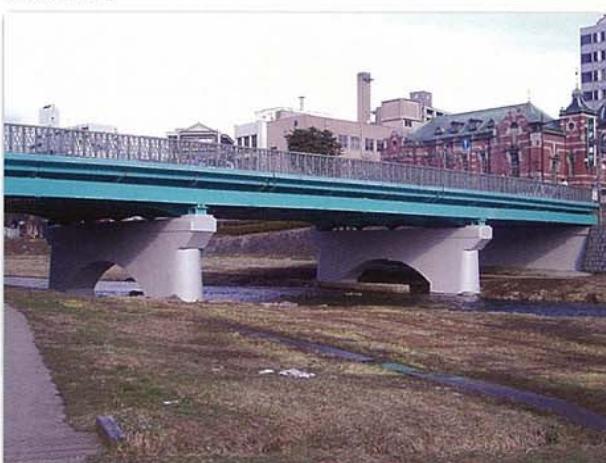
【河積阻害対策】



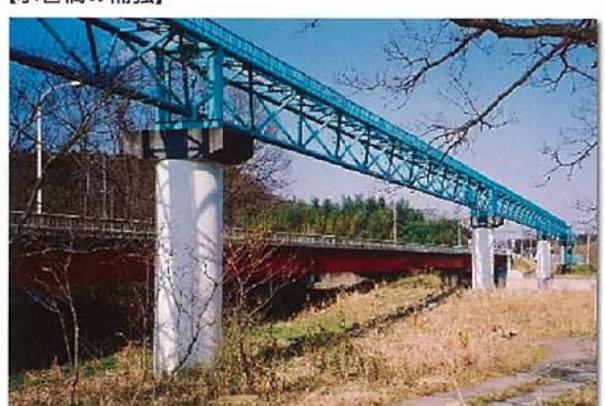
【ハイピア】



【変形橋脚】



【水管橋の補強】



【建築限界の施工例】

